

ヒアリング出席者

- ふかざわ りか 深澤 理香 (社会保険労務士)

- いでうら さとし 出浦 智 (東京港運株式会社 取締役総務総括部長・
東京都年金委員会連合会 理事)

- えはら やすゆき 江原 靖幸 (株式会社江原食品 代表取締役・
埼玉県社会保険委員会連合会会長)

- なかえ しんご 中江 紳悟 (郵便局株式会社 総務部長)

- あいざわ なおき 相澤 直樹 (一般社団法人 全国銀行協会 業務部長)
- にしむら としかず 西村 寿一 (一般社団法人 全国銀行協会 業務次長)
- はしぐち はるひこ 橋口 晴彦 (みずほ銀行 個人業務部 参事役)

(敬称略)

ご議論いただきたい事項

1. ねんきん定期便

- (1) きちんとしていただくためにはどうしたらよいか。その上で、内容をわかりやすくするにはどうしたらよいか。
- (2) どの程度の頻度でお知らせすることが望ましいか。
- (3) 紙の郵送から電子版「ねんきん定期便」への移行を促進するために、どのような方策が考えられるか。

2. ねんきんネット

- (1) 自宅のパソコンでの「ねんきんネット」の利用を促進するために、どのような方策が考えられるか。
- (2) インターネットを使えない方のために、どのようなサービスが必要か。
※ 現在は、次のサービスを行っている。
 - ① 一部の市町村や郵便局の窓口で「ねんきんネット」の記録を交付
 - ② コールセンターに請求があれば「ねんきんネット」の記録を郵送（23年秋から実施予定）
- (3) 市町村や郵便局に加えて、金融機関の窓口を積極的に活用することについてどう考えるか。

3. 年金通帳

- (1) 預金通帳と同じような「年金通帳」を作って、その「年金通帳」に保険料の納付状況を記録していく仕組みについて、どう考えるか。
- (2) 「年金通帳」のニーズに関する世代間の違いについて、どう考えるか。